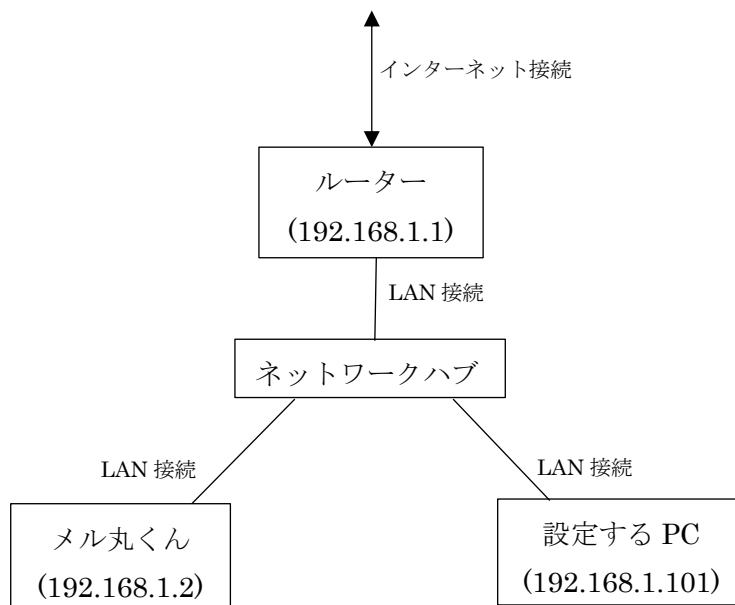


1. 趣旨について

メル丸くん、メールサーバへの接続、及び受信に失敗する場合に、確認する箇所をまとめました。

2. 設定説明のネットワーク接続構成図

以下の状態で接続していると仮定して、以下の説明を行います。



2. LAN 設定の確認

LAN の IP アドレスの入力ミスや、設定不足などを確認します。

1. メル丸くんにログインして、左側のメニューより「LAN 設定」をクリックします。



2. 右側に設定項目が表示されますので、有線 LAN を確認します。(無線 LAN の場合は、無線 LAN の該当項目を確認します。)

LAN IPアドレス	
MACアドレス	00:a0:66:0f:68:2d
IPv4 アドレス	<input checked="" type="radio"/> 192.168.1.2 ネットマスク <input type="text" value="255.255.255.0 (24bit)"/> <input type="radio"/> DHCP
IPv4 ゲートウェイアドレス	<input type="text" value="192.168.1.1"/> メトリック <input type="text" value="100"/>
IPv6 リンクローカルアドレス	fe80::2a0:66ff:fe0f:682d
IPv6 アドレス	<input type="text"/> プレフィックス長 : 64
IPv6 ゲートウェイアドレス	<input type="text"/> メトリック <input type="text" value="100"/>
通信速度	オートネゴシエーション

赤枠の箇所を確認します。

- IPv4 アドレス : メル丸くん本体の IP アドレスです。
DHCP 設定で、ルーターより IP アドレスを自動割当する方法もありますが、IP アドレスがわからなくなり、設定画面を開くことが出来なくなることがあるので、出来る限り IP アドレスを固定してください。
上記構成図の場合、メル丸くんのアドレスである「192.168.1.2」を入力します。
- IPv4 ゲートウェイアドレス : インターネットに接続する際に、必ず通るアドレスを入力します。上記構成図の場合、ルーターのアドレスである「192.168.1.1」を入力します。

続いて、DNS サーバ設定を確認します。

DNSサーバアドレス	
<input checked="" type="radio"/> 次のDNSサーバのアドレスを使う	<input type="radio"/> DNSサーバのアドレスをDHCPで取得する
プライマリDNS	<input type="text" value="192.168.1.1"/>
セカンダリDNS	<input type="text"/>

赤枠の箇所を確認します。

- 「次の DNS サーバのアドレスを使う」にチェックを入れます。
上記の LAN 設定で、DHCP 設定にしている場合は、「DNS サーバのアドレスを DHCP で取得する」にチェックを入れます。
- プライマリ DNS : インターネットに接続する際に、必ず通るアドレスを入力します。上記構成図の場合、ルーターのアドレスである「192.168.1.1」を入力します。
DNS サーバのアドレスを DHCP で取得する」にチェックを入れた場合には、この入力不要です。

3. メールサーバにアクセス出来ているかを確認する方法

次に、メールサーバまで到達出来ているかを確認する方法として、メル丸くんの「ネットワーク監視」を利用した確認方法を説明します。

左側のメニューのアクション設定より、赤枠箇所の「ネットワーク監視」をクリックします。



次に、設定するアクションを選択します。基本的には空いているアクションを選択してください。ここでは赤枠箇所の「アクション1」をクリックします。

アクション一覧			
	ラベル		テスト動作1
アクション01	警報		
	メール送信	異常時	無効
		正常時	無効
	SNMPトラップ送信		無効
	コマンド実行	異常時	無効
		正常時	無効

アクション設定画面が表示されます。

ここでは、「接続出来ていない時に、緑のランプが点滅する」設定を行いますので、赤枠箇所の緑を有効し、点滅設定をして、下の設定ボタンをクリックします。

The screenshot shows the configuration page for 'アクション1'. The '警報' (Alarm) section is expanded, showing the 'ランプ' (Lamp) settings. The 'タイプ' (Type) is set to '3色LED灯' (3-color LED lamp). The '緑' (Green) lamp is selected with a radio button and the '点滅' (Flashing) option is chosen from the dropdown menu. The 'テスト実行' (Test Execution) button is visible on the right. Below the lamp settings, there are sections for 'メール送信' (Email Sending), 'SNMPトラップ通知' (SNMP Trap Notification), '異常時コマンド実行' (Execute Command on Abnormality), and '回復時コマンド実行' (Execute Command on Recovery).

次に、サーバへのアクセスを監視する設定を行います。

監視設定の中にある「ネットワーク監視設定」をクリックします。



監視設定画面が表示されます。ここでは対象 01 に設定をします。

監視対象		
対象01	監視	<input checked="" type="checkbox"/> 有効
	説明	PC監視テスト
	アドレス	pop.gmail.com
	監視間隔(秒)	60
	送信回数	1
	平均RTT閾値	<input type="checkbox"/> 有効 1000 msec
	アクションNo.	1:テスト動作1

赤枠箇所を設定します。

- 監視有効にチェックを入れます。
- アドレスに、メール設定画面で入力した、メールサーバの受信側サーバのアドレスを入力します。ここでは、Gmail の POP サーバのアドレスとして「pop.gmail.com」を設定します。
- 監視間隔に 60 秒以上を設定します。(頻繁なアクセスの場合、不正アクセスと見なされるメールサーバーがあります。)
- アクション No.で、先程設定したアクション No を選択します。

最後に設定ボタンをクリックして、内容を設定します。

以上を設定して、すぐに緑が点滅しはじめた場合は、メールサーバーへのアクセスがされていない状態となります。

4. メールサーバーにアクセス出来ない場合に確認する箇所

メールサーバーに接続出来ない場合は、以下の箇所を確認してください。

- 設定している PC で、インターネット接続出来るかを確認してください。
- 上記の通り、「LAN 設定」の IPv4 ゲートウェイアドレス、プライマリ DNS の 2 箇所が、インターネットに接続するためのルーターの IP アドレスかを確認してください。

参考 : PC の IP アドレスや、接続している DNS サーバーなどを確認する方法

1. 左下の **Windows** マークをクリックして、「設定」ボタンをクリックします。
2. 設定画面の中で、「ネットワークとインターネット」をクリックします。



3. ネットワークの設定画面が表示されますので、「アダプターのオプションを変更する」をクリックします。

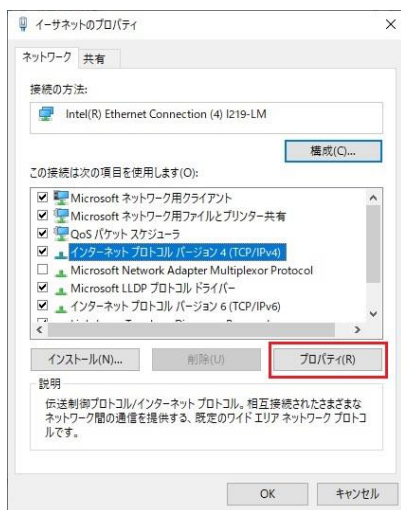


4. アダプタの設定画面が表示されますので、インターネットに接続している LAN アダプタを右クリックして、「プロパティ」を選択します。

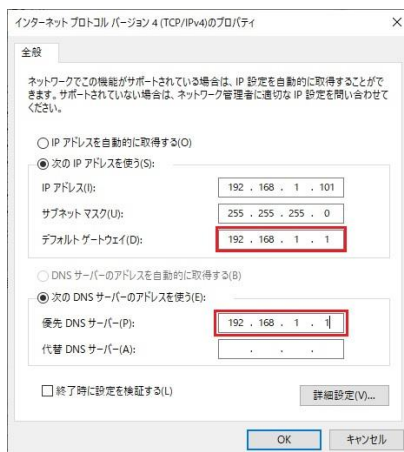


(次ページに続きます)

- イーサネットのプロパティより「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックします。



- この画面で、「デフォルトゲートウェイ」と「優先 DNS サーバー」を確認出来ます。DHCP より自動取得の場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」に設定されていることがあります。



- PC がインターネットに接続している場合、このアドレスを、メル丸くんの IPv4 ゲートウェイアドレス、プライマリ DNS に入力することで、改善することがあります。

その他、不明な点は、弊社サポートまでご連絡ください。

以上となります。